

- ◆ 特集 制作のアトリエから
ちぎり絵アートの世界へようこそ
- ◆ 手から手へ届ける心
今わたしたちにできるSDGs
- ◆ 笑顔プロジェクト/協働と共に創と
目指すゴールはその先に
- ◆ さくらまつり再起動へ
春空に花咲く再会を心待ちに



手から手へ
心をつなぐ 笑顔のたね



生活介護 - Special feature -

ちぎり絵 特集 制作のアトリエから

一枚一枚に重なり合う感性の輝き

アートの世界へようこそ

Atelier Kaigo



一人ひとりが可能性を発揮し続ける芸術家

コロナ禍の状況が少しずつ好転し、街に賑わいと活気が戻ってきました。

でも・まだ・何が起こるか分からない社会の変化は予測不可能。未知の変異株も確認されています。

未来が不確実で見えないからこそ…

「一人ひとりが活躍する」ぶれない活動の軸を大切に、花の実園は歩み続けています。

個性の輝きを探し続ける花の実園の羅針盤

創作活動として取り組む「ちぎり絵」もそのひとつ。豊かな個性と無限の可能性、絶対的なエネルギーにあふれる作品が、人と社会とつながる素敵な物語を紡いでいます。

ピュアな感性が自由に遊ぶ制作のアトリエから、バラバラのものを重ねていく手仕事の集大成に、私たちが目指す共生社会をお伝えします。



クリスマスの煌めき
デザインイメージを
決めるしていくのも色

▲ ちぎり紙の色パレット
色調(色のトーン)でグループ分け

2022年も珠玉の作品が四季を彩ります
ちぎり絵カレンダー販売中 ▶▶

Chigiri-e Art

2022カレンダー →
リーフレットQRコード



色に宿す 色が醸す ひとつの作品に無数のピース

アートは自由。純粹に自分自身を表現・仲間と感性を響かせ合う空間で、作品は生まれています。観る側からすると…制作のアトリエは別世界。手ちぎりのアナログな温かさや異なる質感が重ねられていく色彩と相まって、感覚や発想が直結する「手から広がる世界の心地よさ」を想像させてくれます。

作品づくりのこだわりは「色」

毎月、テーマ図案から下絵を起こし、イメージする色を作り始めます。濃淡のコントラストを表現する絵の具の調合には、題材に合わせて40~60色を駆使。この色とあの色を合わせると～何色ができるだろう～互いにちがう見え方・感覚・感じ方。色彩が放つ豊かな表情に多様性を認め合うメッセージを内包しています。作品の印象がガラリと変わる展示用パネルも色の生成から、工夫を凝らして完成度UP！

刷毛使いの色紙で毛並みを表現
水面の映り込みも必見です
つぶらな瞳に癒されますう～



11月 ロビーボード「至福のゆず湯」

生まれたての作品が飾られるロビーボードは、時に美しく・時にユーモラス。新鮮な感動で月のスタートを彩ります。ご来園の際は、生作品の立体感をたっぷり堪能！生活介護のアトリエも覗いてみてくださいね。

可能性を開拓するアートのチカラ

誰もが参加する表現を通じたユニバーサルな活動全員で取り組むアートグループ共同制作「ちぎり絵」は、表現活動に留まらず、観て・知って・感じてもらう、発信していく事の意義を大切にしています。

人を笑顔にする交流を作品にデザイン

作品を通じた社会参加を生み出す、障がい者アートとして、人ととのつながり、心と心をつなぐ、共に生きる社会の実現に活動は結実しています。

創作は形になる変化が面白い

「塗る・ちぎる・貼る」制作工程に一人ひとりの得意分野を活かす。動く指先から生まれる色のグラデーション、絵のイメージや動きを表現するために紙を細長くちぎる工夫など、平面から立体へ変わっていく感触に、手が描く創造を重ね合わせていきます。

魅せる力で人を魅了し、感動させる力で記憶に残る一枚一枚に気持ちを傾け、等身大の芸術的感覚が形作られるからこそ、一味も二味もちがう迫力と奥深さに。繊細でダイナミックなちぎり絵は、進化し続けています。



アートでつながる 笑顔ひろがる 新年はちぎり絵「大躍進の進年」に

展示・出展・大型作品・タウン誌表紙を飾ります

取り組み続けてきた創作活動の成果が作品となり、常設展示・作品展等、たくさんの方に見ていただく機会が増えています。ダイレクトに届く感動の声に、嬉しさと自分達らしい作品づくりへ意欲が湧いてきます。美しい色鮮やかさ・奥深いちぎり絵の世界、作品を通じた街を笑顔にする交流へ、活動をカタチにする夢は尽きません。燐然と輝く傑作の数々は園を席巻する「ちぎり絵ミュージアム」来年度は創立40周年目となるメモリアルの年。大型作品へのチャレンジも見据えています。ますます目が離せない「ちぎり絵アート」ご期待ください。

Topic ◆ New-year Schedule 出展・展示予定 2022

1/18(火) ~25(火)	習志野市役所ちぎり絵展
春	第38回芸術祭 特別参加
4月	さくらまつり 舞台背景大型作品制作
5月下旬 ~6月	アートフレンズ展 出展
秋	第29回習志野市美術展覧会[市展] 特別参加

※スケジュール内容は変更となる場合もあります。

常設展示 ちぎり絵が飾る空間をいつでもお楽しみいただけます (敬称略)
習志野市役所 新習志野公民館 総合福祉センターさくらの家 谷津コミュニティセンター ※

KaiGo-Farm かいごファーム

冬野菜ゆっくりじっくり栽培中

園正面玄関両脇に開墾した小さな大自然「介護ファーム」では、カラダ温まる冬野菜を育てています。
ツツジ冬野菜 基ブロッコリー・白菜・水菜・ネギ・ほうれん草・小松菜・人参・かぶetc ご期待くださいね
収穫採れたてマルシェ販売へ

ココロ和む
手書きの野菜看板文字 ▶▶

Music クリスマスの調べ トーンチャイム

When You Wish upon a Star
「星に願いを」今ふたたび練習開始
ハンドベルで演奏経験のある楽曲。優しく甘美な音色のトーンチャイムで奏でます。音数21音、自分の音を楽譜にあてながら～今わたしが奏でる出番～和音を重ね合わせます。ハーモニーの美しい響き・透明感が気持ちを癒す音楽のチカラ。

夜空の星にたくさん人の夢が叶うように～願いを込めて奏でています。

街とつながる社会参加の取り組みです

環境整備作業

チーム介護 “いつでも綺麗に” 総力の一体感
芝刈り・草刈りなど「地域とのつながりを育む」ことを体現する作業として、花の実園が立地する総合福祉センターの環境整備を、通年行っています。

私たちに出来ることで社会貢献

一人ひとりの役割を明確にする取り組みは「人と人が支え合う共生社会の実現」につながる活動です。片付く達成感は気持ちもスッキリ、次の展開に弾みがつく活動の糧にもなっています。

秋空の下 今日も美しく安全に



継続した活動は草花・虫なども小さな変化の「気づきに」

News ◆ 各号表紙を飾ります タウン誌 KIRACO(きらこ)

令和4年の1年間 1.3.5.7.9.11月(年6回発行)
誌面を手にする楽しみと、ページをめくるわくわく感に、四季折々の作品がそっと寄り添えますように。

KIRACO(きらこ)

1996年9月の創刊から25年となる習志野の情報満載タウン誌です。まちのイベント・面白い出来事・注目のひと・身近な話題etc 是非、手に取ってお読みくださいね♪

8月に開催したちぎり絵展のつながりで常設決定へ

News 広報習志野 12/1号 表紙を飾りました

障がい者福祉への关心と理解を深めていただくことを趣旨とした「障害者週間」(12月3日から12月9日)、「谷津干潟」を題材としたちぎり絵作品が表紙を飾りました。

～習志野に縁あるテーマを描いてみよう～ 広報誌掲載が今後の作品づくりのヒントに。
活動の取り組みが伝わる事は、喜びと共に創作の励みです。



手から手へ届ける心 今わたしたちにできるSDGs

仲間と助け合い、共に成長する「一人ひとりの輝きの結集が花の実園の強み。」得意を形に、自信と誇りを持って可能性を切り拓く。作業の柱はものづくり自主製品とニーズに応える受注作業。

愛される商品・社会的価値を生む花の実ブランドであり続けるために一人ひとりの手から生まれる、ここにしかない製品・作品・生産品をデザインする、すみずみまで花の実ワールド。こだわりが人の心を動かす、笑顔になる時を育み、笑顔に出会う、未来へのつながりを紡いでいます。



今日の工程、明日の予定 自分の仕事は花の実園にある
給湯器の回収から分解・再資源化。一人ひとりが能動的に仲間に働きかけ、考えて取り組み、様々な工程に培った技術を発揮しています。

個々が段取りを掌握しているから、柔軟な対応も冷静にメンバーで状況判断=気持ちも前向き。自ら発信する発想力と行動力、安全な環境への声かけと工夫を繰り返し、継続性のある作業として成長・着実な成果を上げています。

…まさかこんなところにも、コロナ禍の影響が。

給湯器の基盤である半導体、国外から部品調達が困難となり製造や修繕に支障が出ているニュースがありました。現状として、私たちの回収量に大きな影響は生じていませんが、一日も早い復旧を願いつつ、作業が社会情勢に直結していることを身近に感じる出来事となっています。

持続的で豊かな社会を作り上げていくSDGsへ

作業を通じた取り組みは、資源を活かす・再利用・循環する環境保護に役立っています。未来をつくる・SDGsにつながる社会貢献活動として、作業意欲を引き上げる相乗効果も大いに生み出しています。

未来のために ちいさな一歩も大きなアクション
今私たちにできること 私たちが取り組むSDGs

Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標SDGsは、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットで構成され「誰一人取り残さない」ことを誓っています。政府や自治体企業の取り組みが昨今クローズアップされています。

私たちの始めの一歩は、今私たちにできることから。
花の実園では「今、取り組んでいる活動でSDGsにつながる事って何だろう?」を考えることから始めています。



新規受注で可能性開拓中

経験値・巧緻性・正確さと丁寧さ。
多種多様な新たな作業へ。いつでも試験的に取り組む体制を整え、可能性への挑戦を続けています。



こんなところにもSDGs プランターリースから戻ってきたお花たちを、庭園で咲かせ続けていくことも。生産から販売後まで循環させていく「つくる責任とつかう責任」につながっています。

Hand to Heart

~たったひとつのオリジナル~

花が絵になる クリスマスの彩りに
明るく輝かしい新年のはじまりに

寄せ植え 2,500円
直径 20cm鉢



右肩上がりに縁起良く
江戸寄席文字にココロを寄せて

千支の置物 350円
60×ヨコ70×厚さ20

コロンと
手にのるサイズ感



※価格は
すべて
消費税込

山武杉(さんぶすぎ)の端材を使用しています
地域材×間伐材×端材
木×SDGs 森林の循環につながる社会貢献

ふるさとの木を大切に使う心・地域の人たちの誇りを想い製作しています。

New

Flower & Wood Original Gift

*撮影時のみマスクを外しています



新規開拓のはじまりは
小さな種をまいた1年前
時間をかけて花を咲かせたチーム力

解体
Take apart



サッカー場でのオフタイム ▲
ちょこっとインタビュー 相川さん

ーー今、やっている作業は?

「付録のゴム結束です。間違えるとやり直し。二重(にじゅう)の手間になるから、ひとつひとつ気を付けてやっています。」

ーー他の作業をすることは?

「明日カレンダーで、シーラー掛けもやります」

ーー楽しみなことは?

「やっぱり行事とか出かけるっていいですよ~来年の旅行も楽しみなんです。」

短期間にグッと仕事量増=やりがいアップ

下半期に動きが出てくるカレンダー作業。時期限定だけに、締め切りもタイト。翌年デザインを少し楽しみながら、枠折り・組み立て・袋封詰め。毎月の付録セットやシーラー掛け、宅配便伝票も並行して取り組みます。

時間での生産数量を意識した目標設定

内職・加工作業は取引先様の要望に沿った成果物を期日までに納品すること。チームで柔軟に分担し、一人ひとりが手仕事・手作業の効率性を追求しています。

新規受注で可能性開拓中

経験値・巧緻性・正確さと丁寧さ。
多種多様な新たな作業へ。いつでも試験的に取り組む体制を整え、可能性への挑戦を続けています。



花の陽だまりに心が和む
365日の花緑
ようこそ温室へ



▲ すべてはここから 土づくり

再生土を移植ポットへ
ちょこっとインタビュー 河東さん

ーーどんな作業が好きなのでですか?

「移植かな」…にこやかに…すぐ…
「花が好きなんだ」

ーーこの一言に花への愛着があふれます

私たちが育てる花は人を笑顔にする福祉の花

四季咲きの花が移ろう温室は、秋から冬の彩りへ。寒さに強く、鑑賞期が長いパンジー・ビオラなど、冬の間も次々と可愛らしい花を咲かせ続け、春の陽に咲き揃う姿を想像するだけでワクワクする空間です。

花の実園の花ごころ=花がもたらす効果で、豊かな地域社会を創り出す福祉園芸です。

12月は幸せの贈り物「寄せ植え」づくり。花を通じた交流に、花を育てる魅力を添えて笑顔をお届けする季節。

お気に入りの華やかな一鉢を温室に見つけて下さい♪

園芸は、土づくりや草とりなどのハードな作業から、播種にはじまる繊細な育苗と花壇整備も。

連続する一貫性に育てる技術を積み上げ、花の癒しを伝え、人とつながる。

花で街を笑顔にする取り組みが活動の目標です。

杉の柾目を活かした「お花カット台リニューアル」

~端材もたったひとつの主役です~ 海浜靈園売店

森林の循環につながる「木を使うこと。」手間と時間をかけることは「木」にまつわる温かくて心地いい素敵のこと。木製品で間伐材利用の大切さを伝える取り組み。

木はすべてを有効活用できる豊かな自然の宝物。

森林は人が手を加えることで持続的に再生が可能な資源として、現在は中高層の木造ビルなども続々登場しています。

Hananomi
プレートつき

木に親しむ花の森では
今日も木を活かし続けています



とある日の昼さがり

11/17 wed

特大ウッドプランター「おかえりなさい」

10年前に製作した特注品。街を彩る樹木にずっと使用されていました。身近な街角で見覚えのある方も多いかも。

クリスマスにモミの木も植えられていたそうです。玄関先には、生まれ故郷に帰って来た製品と再会する木工メンバーを、柔らかな秋の陽が包む光景が。今、ポポロ周りに設置中。こんなモノまで作っていたんだあ～驚きの大きさと重さは重量級、歴史ある木工班の技術力、存在感も感動ものですよ。

~自分達がつくった記憶も思い出されます~

冬を差し伸べる
健康だより

防ごう 冬の感染症 新型コロナもインフルも

続けよう 基本の感染対策

医務衛生委員会

5月に可憐な白い花
今、枝がたわむほど
日々追熟中



新たな局面を迎えた新型コロナウイルス、収束への希望と経済活動の回復に期待が高まっています。

~季節のあゆみは冬本番へ~まだまだ感染拡大の第6波と季節性インフルエンザの同時流行、感染

性胃腸炎(ノロウイルス・ロタウイルス)も懸念されています。感染症はいろいろ…でも

基本的な予防対策は同じです。気を緩めず気を引き締めて、冬も元気に過ごしましょう。

冬到来	インフルエンザ	感染性胃腸炎
流行期	1~2月	11~3月
症状	早期の発熱38°C以上 咳・咽頭痛・全身倦怠感	激しい嘔吐 下痢腹痛等
経路	*飛沫感染 *接触感染	*人から (排泄・嘔吐物等、手を介して) *食品から (加熱不十分な二枚貝)
発症から48時間以内に抗インフルエンザ薬の内服を		
対策のポイント	<ul style="list-style-type: none">*手洗い *マスク*ワクチン接種 (12月まで)*免疫力UP (睡眠・栄養)	

感染経路に
注意して

- *手洗い
- *中心部までの加熱
- *調理台・器具の消毒



※文献参照 首相官邸HP・市報

の感染予防ポアント
加温

50~60%

保温
室温18℃以上

~冬はお口も乾燥注意報~

マスクで口元が見えない生活…ついつい息苦しさで無意識に口呼吸に。お口の乾燥は抗菌作用をもたらす唾液の分泌が減少して、ウイルスや細菌が侵入しやすい環境になります。

天然マスク鼻呼吸を意識しよう

口を閉じる鼻呼吸は、ウイルス防御機能を発揮する鼻すごいフィルター①鼻毛②鼻粘液③鼻内湿度で感染予防に嬉しい効果が得られます。

そこで鼻呼吸に役立つ「あいうべ体操」をご紹介

(出典:福岡市みらいクリニック院長 今井一彰医師)



舌筋力UP=唾液促進=口腔内清潔=免疫力を高めるお口の体操。

お顔の表情筋までも鍛えられて笑顔美人に。

ちよこっと時間に、いつでも気軽に続けてみましょう。

周りの環境に配慮して、マスクを外して行ってください。

お風呂場
オススメ♪

「あ~い~う~べ~」1セットを4秒くらいでゆっくりと。声は少なく動きは大きく あごの痛みがある時は無理せず「い~」「う~」でもOK

歯みがき教室 実施します

令和4年(2022) 2/18(金)・24(木)

花の実園 食堂 13:30~15:00



◆夢の扉 活躍中



木エメンバー
出動中



どこでもドア出張設置

運動会開催に合わせ、お声
かけいただき、入場ゲートで
子ども達の活躍を応援。

いつでも・どこでもドア設置
ご要望にお応えしています。
もちろん、花の実園庭でも
お楽しみいただけます♪
是非、お声かけくださいね。

表紙のことば

季節に集う オリナジル製品ラインアップ

年末年始は1年の感謝と「これからもよろしくお願ひします」の気持ちを込めて。飾って贈って会って嬉しい思わず笑顔がこぼれそう♪なオリジナル製品が揃いました。愛でて・育てて・触れて・感じて～手から手へ、私たちが届ける笑顔のたね～花の実園の優しさで心あたたまる「はなのみほっこ」を楽しんで。

お気軽にお問合せください。

Hananomi bocco

製品リーフレットはこちらから ▶



Information

お知らせ しごと納めは 12/28(火) 総合防災訓練Day

年内仕事は
前日までにきっちり終了

●

◆防災の視点で大掃除 日頃見逃しがちな…

①避難経路 ②落下物・危険箇所 ③什器の安全 再確認



大鍋でホクホク
労い合おう

◆津波対応避難訓練 “万事に備え”
被災時避難場所へウォーキング

◆炊き出し訓練 “自助＆共助”

今ある食材で炊き出し訓練

一斉降園15:00

1時間 早くなります

詳細は別途お知らせします

◆納めの会は人員確認

来年も互いの活躍と健康を願い1年を締めくくりましょう。

編集後記

花の実だよりも「ハナシのたね」に

冬はやっぱり、こたつでみかん。ビタミンCで風邪予防・水分補給と団らんも。ゆる~り冬仕度とぬくぬく時間にささやかな幸せを感じるこの季節は、春に向かって、次年度の展望をじっくりと。

桜並木の花壇には、菜の花と花大根のたねを蒔きました。自然と明るい気持ちになる可愛い花たち、その小さな芽に、来春こそ『さくらまつり開催』をお願いしています。

~ 穏やかな新年をお迎えください ~ 陽だまりような、ほっこりとした温かさがじんわり伝わる冬号をお届けできたら嬉しいです。

これからも関わるすべての方々に 笑顔の花が咲きますように



広報委員 山田広美

